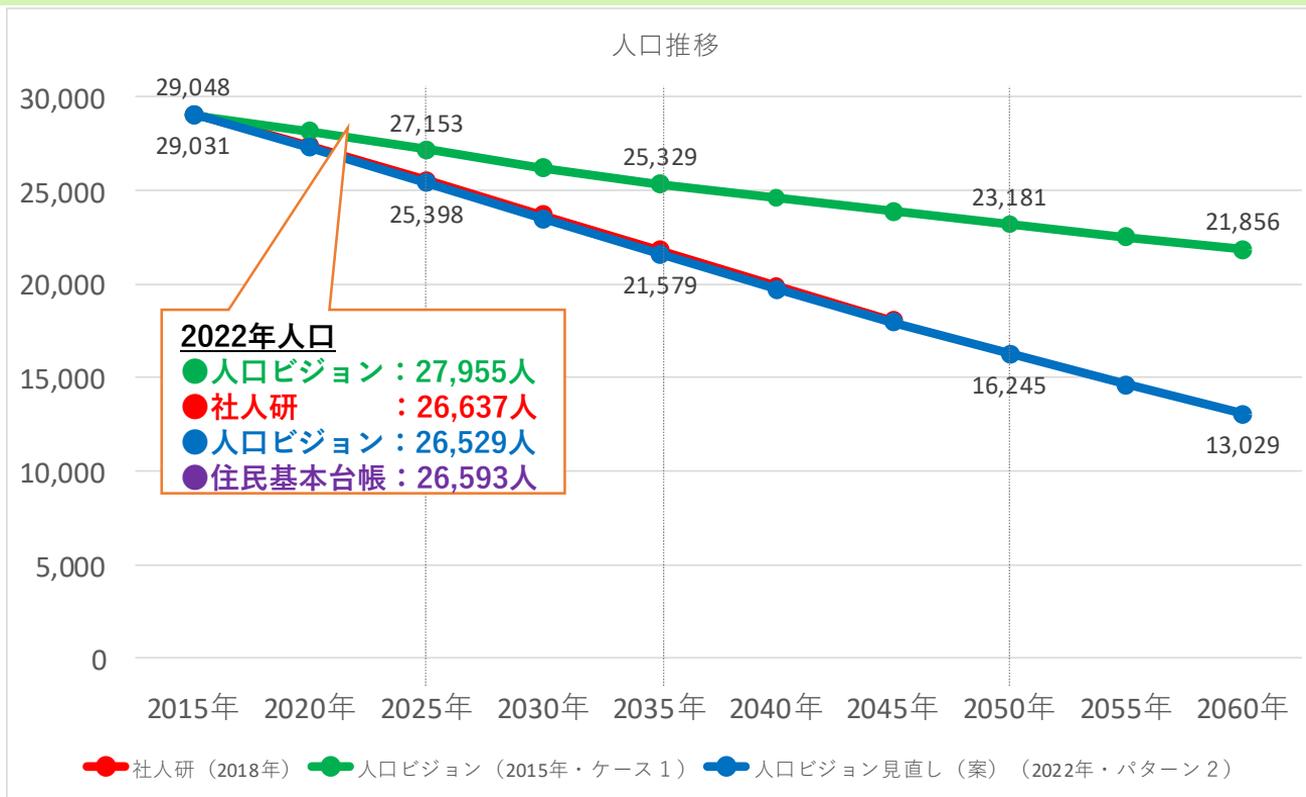


# 名寄市の将来人口について

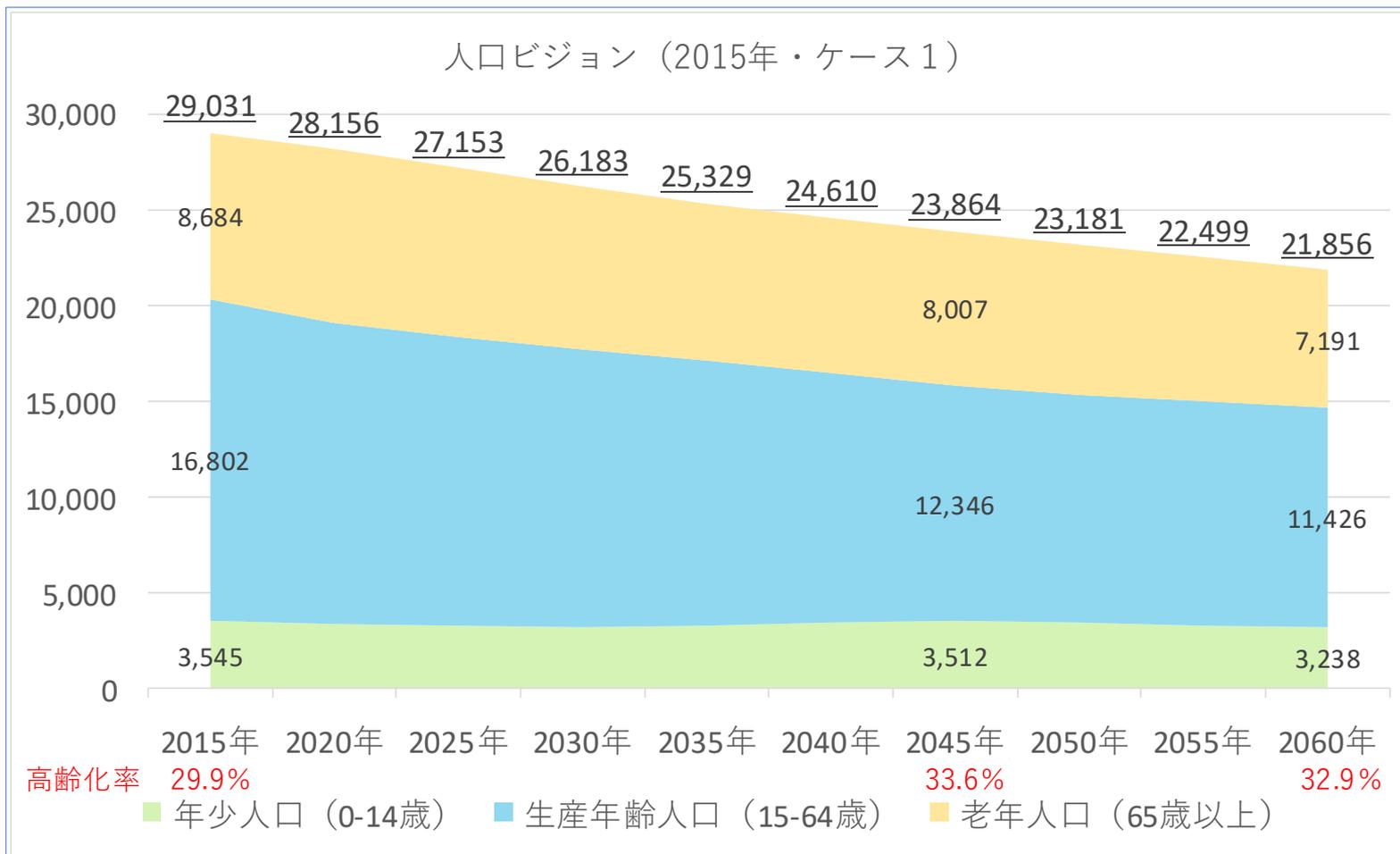
# 名寄市の人口推移（社人研推計値と人口ビジョンとの比較）



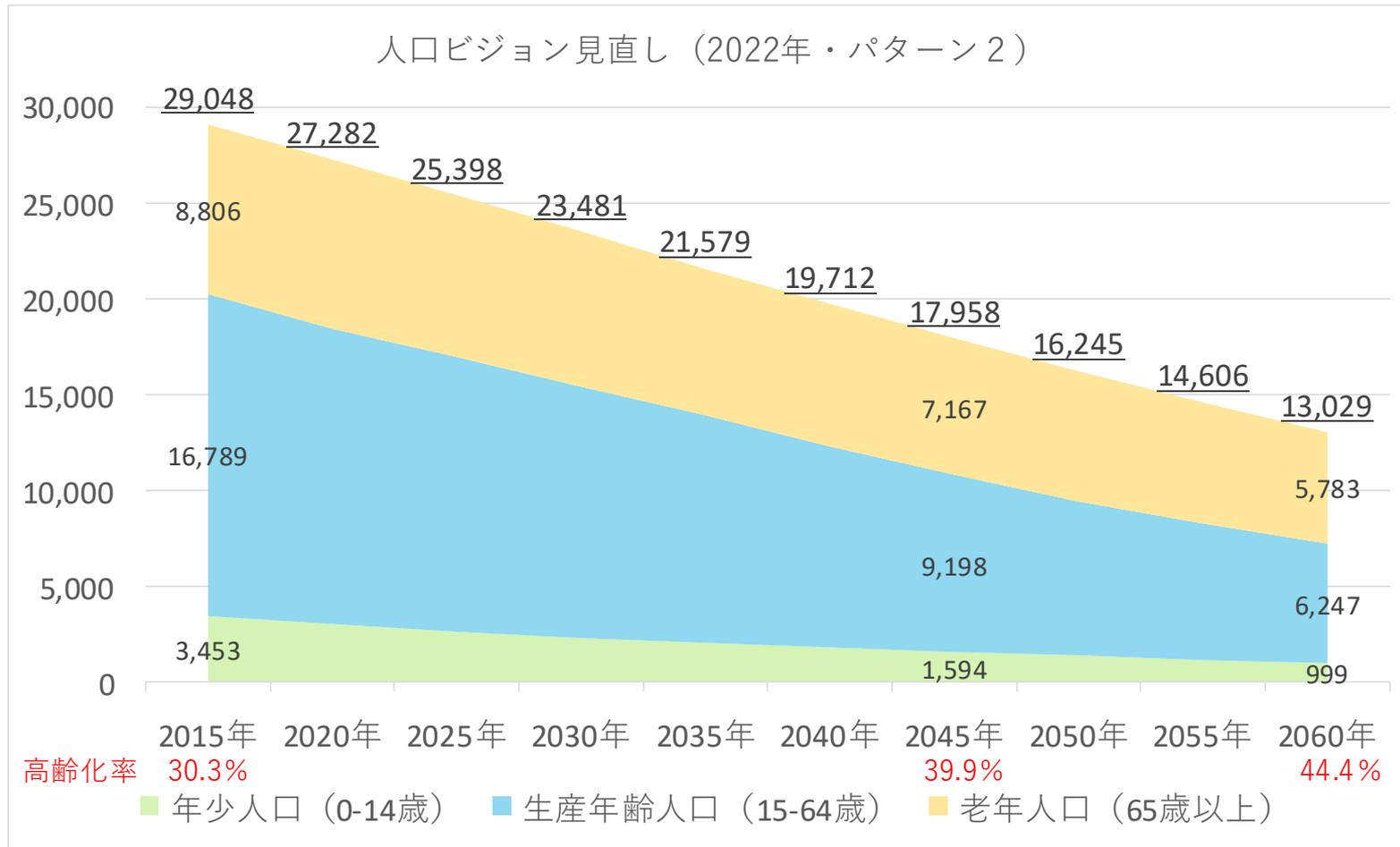
※社人研 = 国立社会保障・人口問題研究所

- ・ケース1 = 国・北海道に準じて合計特殊出生率2030年1.8、2040年2.07、純移動率（社会増減）2040年均衡
- ・パターン2 = 社人研2018の純移動率、合計特殊出生率を本市直近10年平均1.52

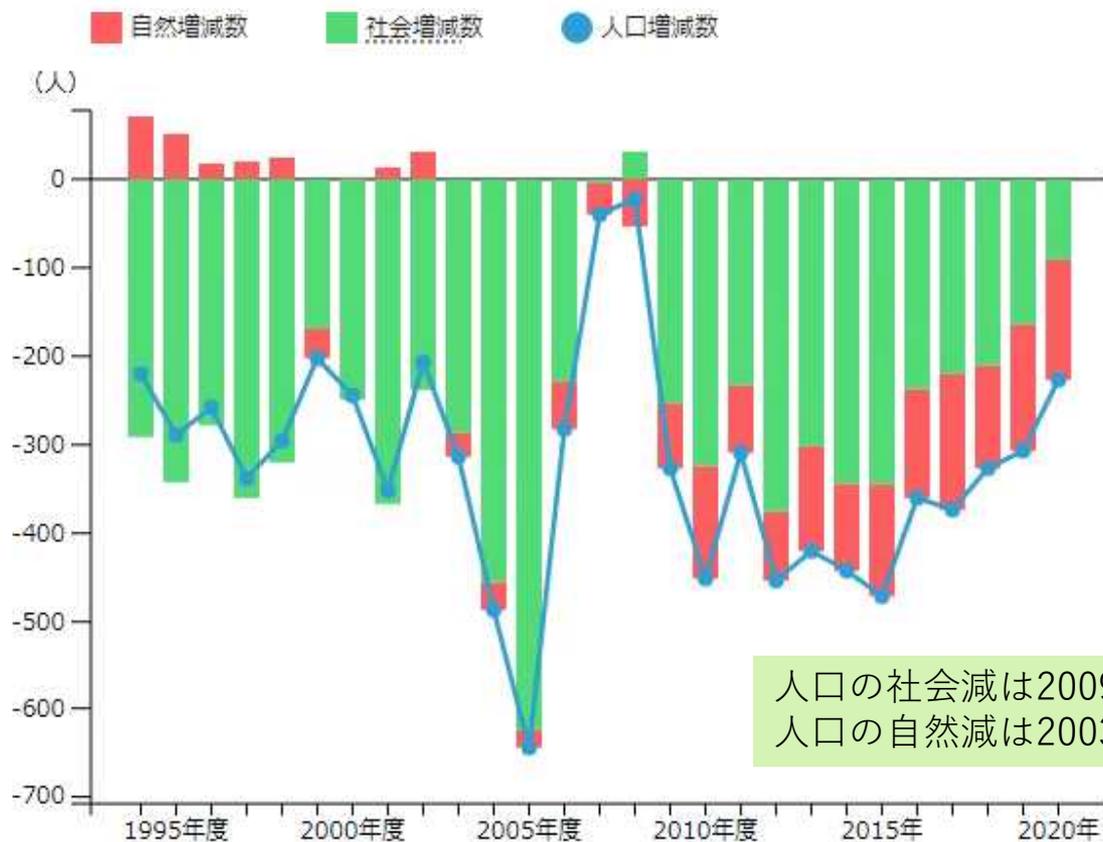
## 2.名寄市の人口推移（人口ビジョン）



# 名寄市の人口推移（人口ビジョン見直し・2022年パターン2）



# 名寄市の人口推移（自然増減・社会増減の推移）



人口の社会減は2009年度から生じている。  
人口の自然減は2003年度から生じている。

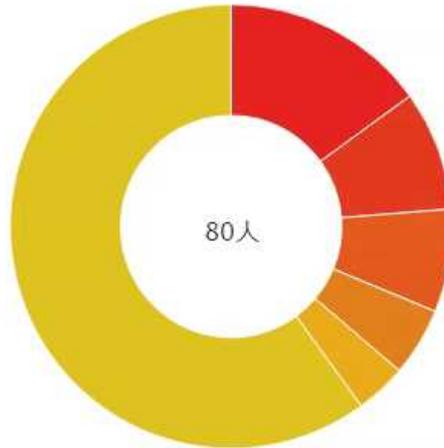
日本人のみ

外国人を含む

# 名寄市の人口推移（人口の社会増減-人口移動）

## 転入超過数内訳

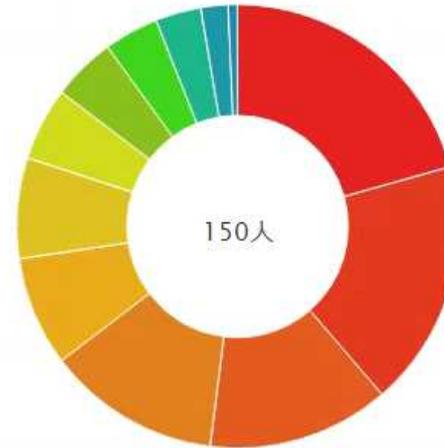
総数



- 1位 北海道稚内市 12人 (15.00%)
- 2位 北海道北見市 7人 (8.75%)
- 3位 北海道士別市 6人 (7.50%)
- 4位 北海道千歳市 4人 (5.00%)
- 5位 北海道下川町 3人 (3.75%)
- 6位 その他 48人 (60.00%)

## 転出超過数内訳

総数



- 1位 北海道旭川市 31人 (20.67%)
- 2位 北海道札幌市白石区 27人 (18.00%)
- 3位 北海道札幌市東区 20人 (13.33%)
- 4位 北海道札幌市北区 19人 (12.67%)
- 5位 北海道札幌市豊平区 12人 (8.00%)
- 6位 北海道札幌市南区 11人 (7.33%)
- 7位 北海道札幌市西区 8人 (5.33%)
- 8位 北海道苫小牧市 7人 (4.67%)
- 9位 北海道札幌市中央区 6人 (4.00%)
- 10位 北海道滝川市 5人 (3.33%)

稚内市からの転入超過が最も多く、旭川市への転出超過が最も多い。